

研究課題名	硝子体手術後の硝子体手術器具の細菌コンタミネーションについての検討
研究期間	2024年12月2日～2028年3月31日
研究の対象	2023年12月～2024年9月の間に広島大学病院眼科で硝子体手術の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：硝子体手術器具にどの程度の割合で細菌が混入しているか調べるための研究です 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、硝子体手術器具から細菌が検出される割合について検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	硝子体手術器具の培養結果、年齢、性別、術式、病名、手術時間、基礎疾患です
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	2024年12月2日
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院眼科 医科診療医 都史哉
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 視覚病態学教室

担当者：医科診療医 都史哉

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5247